

羽衣学園高等学校Q&A

各コースの特長・特色

Q ▶ コースの選択上の注意点について

A ▶ 各コース、次の点に注意をして選択して下さい。

文理特進I類コース

- 国公立大学や関関同立など難関私大を希望する場合は、このコースを選択して下さい。
- このコースでは、関大パイロット校推薦や指定校推薦制度を利用することはできません。
- 7限授業後の放課後レベルアップ講座や長期休暇中の課外授業などがあるため、基本的に運動部(一部を除き)には入部できません。文化部にはすべて入部できます。

文理特進II類コース

- 関関同立や産近甲龍など難関私大(文系・理系)を希望する場合は、このコースを選択して下さい。
- このコースのカリキュラムは、私立大学にのみ対応しています。国公立大学を希望する場合は、文理特進I類コースを選択して下さい。
- 7限目授業や長期休暇中の課外授業などへの参加が優先となりますが、すべてのクラブに入部できます。

進学コース

- 併設の羽衣国際大学を含む有名私立大学や、短大、専門学校(看護医療系含む)などを希望する場合は、このコースを選択して下さい。
- 基本的に文系のカリキュラムです。次の進路希望の場合は、文理特進I類、もしくは文理特進II類コースを選択して下さい。
☆理系大学や理系学部、工学部や歯歯薬各学部など
☆大学看護学部や難関看護専門学校
- すべてのクラブに入部できます。

Q ▶ 入学後の「コース変更について」

A ▶ 各コースで次のようになっています。

文理特進I類コース

- 成績状況により、2年・3年進級時に文理特進II類コースや進学コースへのコース変更があります。

文理特進II類コース

- 2年進級時に、希望や成績によって文理特進I類コースへのコース変更が可能です。また成績状況により、2年・3年進級時に、進学コースへのコース変更があります。

進学コース

- カリキュラムの関係上、2年・3年進級時に文理特進I類コースまたは文理特進II類コースへ「コース変更」することはできません。出願時によく注意をして選択して下さい。

Q ▶ 土曜日授業について

A ▶ 各コースとも完全週6日制で、土曜日は3時間授業です。クラブの公式戦がある場合などは「公欠」扱いとなります。

Q ▶ 生徒相談室の開設について

A ▶ 本学園では専門カウンセラーを置いた生徒相談室を開設し、初期の段階からいじめや悩みの相談、不登校生徒への対応を行っています。保護者の相談も受け付けております。

関西大学とのパイロット校協定推薦入学制度

Q ▶ 関大パイロット校協定接続について

A ▶ 羽衣学園高等学校と関西大学が連携して、次のような取り組みを行っています。

- ①パイロット校推薦入学制度の実施
- ②関大公開セミナーへの本校生参加
- ③関大教授による本校への出張授業
- ④関大インターンシップ実習生の本校受け入れ

その他、関西大学の新学部設置への協力等、双方向の連携を深め、互いの発展に寄与する取り組みを実施しています。

Q ▶ 関大パイロット校推薦入学制度について

A ▶ 本校が推薦した生徒を、関西大学が入学前に事前指導する制度です。この制度は、入学できる学部や人数が毎年更新されます。なお、パイロット校推薦は、文理特進I類コースからの選抜は行っていません。

指定校推薦入試制度

Q ▶ 指定校推薦枠のある大学、人数枠について

A ▶ 特別推薦協定校の桃山学院大学・帝塚山学院大学をはじめ、関西大学・立命館大学・近畿大学など、全国から93大学550名以上(4年制大学・平成29年度)の指定校推薦をいただいています。年度により推薦依頼校や学部は異なります。大学によって推薦条件は異なるため、誰もが推薦されるわけではありませんが、勉学に励み、真面目に学校生活をおくっていただければ、この入試制度を利用して進学することも可能です。

併設校・羽衣国際大学への進学

Q ▶ 羽衣国際大学の内部推薦制度について

A ▶ 併設校の内部推薦制度には下記のような特典があります。

【入学金全額免除、授業料の1割減額(4年間)】

また、成績優秀な生徒には成績によって下記の特典があります。

- ①入学金・授業料とも全額免除(4年間)
- ②入学金全額免除、授業料の半額免除(4年間)

(※平成29年度実績)

● 帰国子女受け入れについて

ご相談に応じますのでお問合せ下さい。

受験当日の注意事項

Q ▶ 学科試験の会場へ入場後の注意点

A ▶ 試験開始5分前には必ず試験会場に入り、受験票を机上に出して着席して下さい。点呼の際、不在の場合は受験の意思がないものとみなします。また、解答を書き終えたら答案用紙を裏返しにして、試験終了の合図まで静かに待機して下さい。途中で試験会場を出ることはできません。

Q ▶ 英語のリスニング試験について

A ▶ リスニング試験はありません。筆記試験のみです。

Q ▶ 携帯電話やスマートフォン・時計型電子端末の持参について

A ▶ 試験会場では、携帯電話・スマートフォン等は電源を切って必ずカバンの中にしまして下さい。試験中に使用等が確認された場合は、その時点で不正行為とみなし受験資格がなくなる場合があります。認められた筆記用具等【受験票・筆記用具・昼食】以外は、試験会場に一切持ち込まないで下さい。

Q ▶ インフルエンザへの対応について

A ▶ 受験生本人がインフルエンザに感染している場合、および疑いのある場合は、感染拡大防止のため受験を控えてください。インフルエンザによる欠席の場合には、後日振替入試を実施します。なお、在籍する中学校がインフルエンザによる休校中の場合や、家族に罹患者がいる場合でも、受験生本人が感染していなければ受験できます。

Q ▶ 学科試験当日の生徒食堂の営業について

A ▶ 試験当日の生徒食堂の営業はありません。昼食は各自で用意して下さい。(昼食時間は12:15~13:00の45分間)

Q ▶ 面接試験での注意点(専願受験者のみ実施)

A ▶ 面接時間は学科試験当日に個別にお知らせします。各自で異なりますので注意して下さい。(点呼の際、不在の場合は受験の意思がないものとみなされます)個人面接形式で行われ、面接官は2名、時間は約5分です。志望動機などが質問されます。

受験から合格発表・入学手続きまで

Q ▶ 「転コース合格」について

A ▶ 文理特進I類コースから文理特進II類コース、または進学コースへの「転コース合格」、文理特進II類コースから進学コースへの「転コース合格」があります。

Q ▶ 併願合格者の入学金等の納入 入学手続き日について

A ▶ 併願合格者の入学手続きは、大阪府立高校一般入学者選抜合格発表日の午後です。指定された時間内に本学園にて入学手続き納入金を納め、本校所定の手続き書類の記入・提出して下さい。制服等の採寸も同時に行いますので、必ず本人が出席して下さい。

Q ▶ 入学時や入学後の寄付金について

A ▶ 入学時に、任意で学債(一口10万円・卒業時に返還)の応募と、生徒の諸活動を支援するための後援会(会費一口3万円)への加入を願っています。強制的な寄付金は入学後ありません。

各種申請について(該当者のみ)

● 各種申請用紙はホームページからプリントまたは事務窓口にてお申し出下さい。

Q ▶ 英語資格活用申請について

A ▶ 全コースの「専願・併願」受験者対象に、出願時までに取得した英語検定の級数を下記のように換算します。

英検2級以上100点・英検準2級80点

当日受験する学科試験の得点と比較し、高い方の得点を学科試験の得点とします。本校所定の申請用紙に必要事項を記入し、資格証明書類のコピーを添えて出願時に提出して下さい。なお、専願受験者は、この申請用紙をもって資格特待制度の申請とします。

Q ▶ ファミリー特待制度申請(入学金全額免除)について

A ▶ 全コースの「専願」受験者対象に、兄弟姉妹が羽衣学園中学校・高等学校に在籍、または母・姉・兄が羽衣学園高等学校を卒業している場合に適用します。本校所定の申請用紙に必要事項を記入し、出願時に提出して下さい。

Q ▶ 資格特待制度申請(入学金全額免除)について

A ▶ 全コースの「専願」受験者対象に、英語検定(3級以上)、または漢字検定(3級以上)の取得者に適用します。ただし、出願締切(1月29日)までの検定取得者が対象となります。本校所定の申請用紙に必要事項を記入し、資格証明書類のコピーを添えて出願時に提出して下さい。

Q ▶ 併願受験でもファミリー特待や 資格特待制度を受けることはできますか

A ▶ 両特待とも併願受験の場合、特待制度を受けるには2月末までに「専願」に切り替え、入学手続きを行う必要があります。専願切り替え時、本校所定の特待制度申請用紙に記入し、提出して下さい。